

Smoluchowski の式

帯電したコロイド粒子の電気泳動移動度と粒子のゼータ電位を結びつける近似式の一つで Smoluchowski が導いた。粒子サイズが粒子周囲の電気二重層の厚さより十分大きい場合、粒子の形状に無関係によい近似式である。コロイド粒子の電気泳動移動度を与える式として、最もよく用いられる。

(大島)